

# 愛寿会 たより

10 月号  
第 112 号  
平成 20 年  
10 月 1 日発行



【 九月十五日 敬老の日 御祝 】

※ 本誌は、愛寿会ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

## 高齢者社会に思う

昭和五十年に保健師として当時の明野村に就職し、村の人々の顔も家も電話での声もわかる環境の中で仕事をしてきました。当時は赤ちゃんも一年間に六十人以上産まれ、介護保険もまだありませんでした。高齢者人口もそれほど多くなく、農業をしている人が多かったためか、認知症や寝たきりの人は余り目立たない状況にありました。三十年たった今明野町は、一年間に産まれる子供が三十人にも満たず、高齢者が多くなり、介護保険を利用されている方も増えつつあります。これは明野町だけではなく、北杜市全域が同じような状況で、一年間の出生数は二百五十人、亡くなる方が700人余りと、人口が自然に減少してきています。

このような中、この四月から長寿福祉課に異動になり六十五歳以上の方々を中心にした様々な事業展開を担当しております。現職に来て思うことは、北杜市は山梨県の市の中では高齢化率は一番高く、約三人に一人が六十五歳以上となっておりますが、介護保

## 北杜市長寿福祉課

課長 深澤 久美子

険の認定率は県平均よりも低く、介護保険を利用されない元気な高齢者が多いと言うことです。若い方々が地元を離れ、高齢者が家や田畑を守る環境、自分が一家の代表として地域の活動に参加するという現実が、頭も体も若々しく保つ大きな要因になっているように思います。また、地域包括支援センターでは介護状態にならないよう、介護予防事業を様々な実施していること、市の総合検診では健診の受診率も高く、日常生活習慣の改善が成年期から行なわれていることも関係しているのではないかと自負しています。

この四月からは後期高齢者医療制度も始まり、高齢者から保険料を徴収する事など、様々な批判もいただいています。しかし、今後団塊の世代が六十歳以上になり、ますます高齢者が増加することが予想されている中では、若い方々に高齢者事業の負担がのしかかることで、子どもを産み育てることへのためらいにつながらないか、不安になります。今まで苦勞されて来られた高齢者の方々への対応もおろそかにしてはいけません。少子化が進む現在では、将来を担う子ども達への手厚い支援も考えて行かないと、二十年後の社会は大変なことになるのではと考えるこの頃です。

料金後納  
郵便

7-4  
佐川物流サービズ(株)

返送先: 〒140-0012

品川区勝島 1-1-1

申子小包

差出人(差出発送代行)  
この荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

― 理事会開催 ―

第百七十四回理事会が九月三十日開催され、次の事項について協議されました。

一、規程の改定について

特殊勤務手当（専門資格・夜間勤務）の内、夜間勤務回数による支給基準又、第二仁生園運営規定の改定が承認されました。

二、平成二十年度前期事業報告について

① 危機管理の徹底

② 仁生園二号館 屋根・外壁改修工事

③ 第二仁生園 作業棟建設工事

ア 介護保険事業

一 特別養護老人ホーム

平均ベット稼働率 年度目標

今年 98.1% (98.4%)

二 ショートステイセンター

平均ベット稼働率

今年 13.2名 (13.0名)

三 デイサービスセンター

利用者総数

今年 1576名 (3800名)

四 グループホーム「やすらぎ」

利用者総数

今年 1642名 (3259名)

五 介護相談センター

相談件数

今年 192件 (3259件)

イ 老人保健事業

六 生活支援ハウス「こあらま」

入居者日数

今年 1568日 (2530日)

ウ 障害者自立支援事業

七 第二仁生園

① 施設入所支援事業

98.5% (98.0%)

② 日中活動支援事業

94.3% (98.0%)

③ 短期入所支援事業

29.7%

― 感染症防止強化 ―

仁生園では九月から四月を【感染症防止強化期間】とし現在実施している「通常時の対応」は勿論、万一時の「緊急時の対応」について、消毒・清掃・手洗い・ケア方法等注意を強めております。  
面会等ご来園の際は、手指消毒にご協力をお願いいたします。

〽 敬老の日 〽

敬老の日、山梨県と北杜市による慶祝訪問があり、入所者の方、ご家族合わせて十四名が出席され式典が開かれました。

知事、市長の代理の方より一人ひとりに、祝金、記念品の贈呈と百年の永い年月に敬意と労いの言葉をいただき、ご本人ご家族様ともども感激され、今日まで元気に過ごしてきた事に感謝と御礼の言葉が述べられました。

施設を代表して小澤理事長より、祝辞が述べられ、その後記念写真撮影を行ない、なごやかなうちに式典が終了となりました。

今後みな様が健やかで、穏やかに生活できますよう、職員一同努力していきたいと思っております。



【 おめでとうございます 】

～ わかば保育園 ～

九月三日（水）、高根町「わかば保育園」十六名の園児のみな様が、来園されました。

大勢の入所者のみな様が参加され、かわいらしいお遊戯や元気な歌声に、自分の孫を見る様なあたたかい眼差しと、たくさん拍手を送っておられました。催し物の後には、交流会が行なわれ園児のみな様と握手をしたり、肩をたたいてもらい、どの入所者様もとても良い表情をされていました。

又、園児のみな様よりプレゼントと、「長生きして下さい。」との言葉に、目頭を押さえて、何度もうなずかれています姿が印象的でした。

わかば保育園のみな様、楽しいひとときをありがとうございました。



【 園児とのふれあいを楽しめました 】

～ 甲稜中学・高校 ～

「箏曲つてお琴のことだよね」「大正琴なら聴いたことあるけど、琴は初めてだね。」会場に向かうエレベーターの中から期待に弾んだ会話が聞かれました。

県下でも珍しい中高一貫の合同部活動をされている甲稜中学・高校の生徒十一名、先生四名の箏曲部の慰問に、会場は満員でした。耳に優しい音色を楽しんだ後入所者になじみの曲、なつかしい童謡「赤とんぼ」他二曲メドレーで琴に合わせて一緒に歌いました。

清楚な生徒さんの姿に孫を思い出したのか、和の音色に穏やかな表情をされている入所者の姿が数多く見られた「敬老の日」の一コマでした。



【 優しい音色を奏でました 】

～ レントゲン撮影 ～

今年も、園内において結核の予防を目的としたレントゲン撮影を行いました。今後もみな様が毎日元気で生活していただけるように、健康維持に努めていきたいと思えます。



【 順序よく進められました 】

～ おいしい贈り物 ～

北杜市長坂町の小宮山 要様より、今年も大きく育ったおいしいりんご「つがる」を頂きました。本当にありがとうございました。



♪ スイングハートバンド ♪

九月十三日(土)、コミュニティホールに於いてスイングハートの慰問がありました。会場は超満員。大きな機材を持ち込んだの生バンドで、ギター・ドラム・トランペットの伴奏に圧倒されました。

女性のボーカルが懐かしいメロディ、童謡、歌謡曲を十曲ほど披露して下さいました。入所者の方々も口ずさんだり、中には踊っておられる方も見受けられ、たいへん喜ばれていました。



【 迫力ある演奏でした 】

家族のみな様へお願い

「ご登録いただいた緊急連絡先または介護・医療保険証等に変更・更新がある場合には、ご利用のサービス担当者までご連絡のうえご提出ください。」

♪ 第二仁生園だより ♪

先日、書道教室が開催されました。参加された入所者の方々は、「秋」にちなんだ言葉を考え、筆をはしらせました。出来上がった作品はとても素晴らしく、大好評の催しとなりました。指導していただきました、佐藤様・奥本様、ありがとうございました。



【 書道教室の様子 】

― 後援会入会の方々 ―

(八月二十一日〜九月二十三日)

- 大島 マキ 様      ○相良 紀昭 様
  - 平井 輝子 様      ○武居 昌司 様
  - 藤森 三男 様      ○五味 久代 様
  - 古屋 吉雄 様      ○小松 けさ子 様
  - 小澤 幸 様      ○佐藤 きよ子 様
  - 浅川 敏 様      ○長坂金曜会 様
  - 北原 久 様
  - (有)宮坂自動車 様
  - (福)信和会 穴山の里 様
- 後援会にご加入いただきましたみな様に厚く御礼申し上げます。

ご芳情(九月一日〜九月三十日)

- ・レクボランティアほがらかグループ 様
- ・レクボランティアゆずつこの会 様
- ・北杜市 山鳩の会 様
- ・北杜市 保坂多枝子 様
- ・北杜市 小野寺毅 様
- ・北杜市 小宮山要 様
- ・北杜市 深沢武久 様
- ・千葉県 湯浅四郎 様

利用者状況(九月末現在)

特別養護老人ホーム	一三二名
ショートステイセンター	十四・七名
デイサービスセンター	三十九名
グループホームやすらぎ	九名
生活支援ハウスこあらま	九名
第二仁生園	三十名

愛寿会のサービスに何かご意見、ご要望などがございましたらこちらまでお寄せ下さい。電話 0551-32-3340